

はなわ 議会だより

2014
No.126

発行/福島県塙町議会
平成26年4月25日



3月定例会など 平成26年度予算 P 2

初予算特別委員会 P 4

町の考えを問う P 6

(8議員が一般質問)

ドキドキわくわく新入生 (常豊小学校)

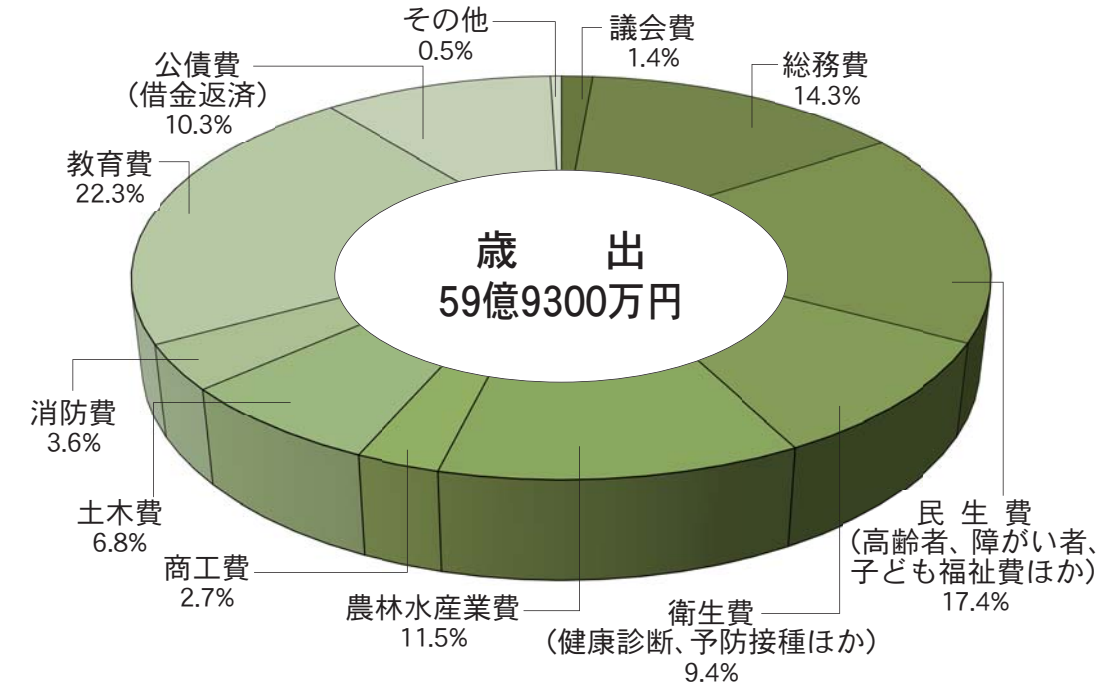
史上2番目の大型予算

教育施設さらさら充実

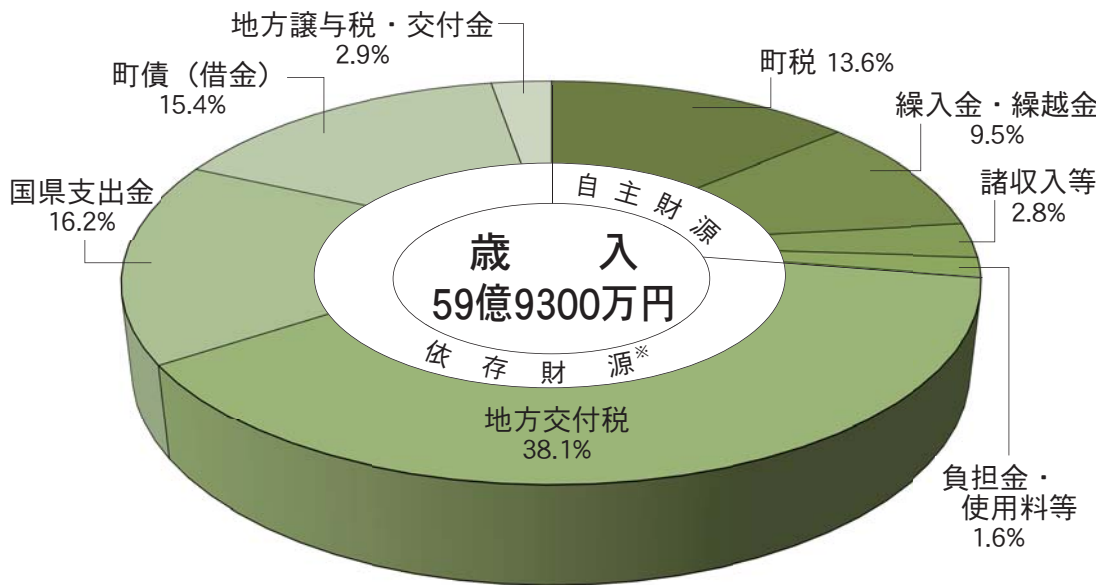


整備が進む塙中学校周辺

一般会計の内訳



平成26年度当初予算は、一般会計で59億9300万円となり、前年度と比べ9億5800万円の増となりました。
 新規事業としては健康福祉センター整備推進事業（基本計画策定・測量設計）、ふくしま森林再生事業（造林補助事業・森林林業復興対策事業）、中心市街地活性化事業（観光誘客）などが計画されています。



ハード・ソフトを充実

学校給食センター整備事業	6億28万円
中学校プール建設と武道場建築工事設計業務委託料	2430万円
中学校エアコン整備事業	4200万円
中学校特別支援教育事業 (特別支援教育支援員賃金)	277万円
小学校特別支援教育事業 (特別支援教育支援員賃金、複式学級補正教員賃金)	788万円
小学校施設改修 (笹原小・常豊小)	2795万円
幼稚園園舎耐震補強 (笹原幼稚園)	3800万円

3月定例会は3月6日から13日までの会期で開催され、町議案27件と委員会提出議案2件を審議し、全会一致で可決（同意）しました。一般質問では8名の議員が登壇し、健康福祉センター等について質問しました。

新しい給食センターは現在の建物の隣に建設され、来年4月に稼働する予定です。
 床を濡らさない方式のため衛生的で、オーガニク化の低コスト・省エネの施設です。
 また、特別教育支援員の配置や複式学級の解消、語学研修の費用を計上したほか、休業期間に対応できる児童保育などソフト面も充実させます。

平成26年度各会計の予算 (前年度との比較)

会計別	26年度	比較
一般会計	59億9300万円	1.9%
特別会計	国民健康保険	11億7045万円 0.7%
	笹原財産区	43万円 ▲87.6%
	農業集落排水処理事業	1億6179万円 7.7%
	塙林間工業団地用地取得造成事業	501万円 ▲70.6%
	公共下水道事業	1億7866万円 1.0%
	介護保険	9億1166万円 8.6%
	後期高齢者医療	9682万円 6.7%
企業会計	上水道事業	4億8009万円 ▲13.9%

※依存財源：国・県から一定の基準に基づき交付される収入

初めての予算特別委員会

通告制で予算審議がより充実



3月8日、平成26年度予算審議のため、議長を除く13名の議員で構成する予算特別委員会（委員長 藤田恵二副議長）を設置しました。審議は3月10・11日の2日間行い、一般会計予算は賛成多数（賛成10名、反対2名）その他の予算は全会一致で原案通り決定しました。質疑の事前通告、質問数無制限、答弁は係長も行うなど、より充実した質疑が行われました。質疑の一部を掲載します。

一般会計

日陰解消事業

鈴木幸江委員

問 日陰解消事業、陳情との関係は。

答 地権者の理解を得ないと進まない。粘り強く交渉する。

埴町まるごと体験事業

藤田高志委員

問 埴町まるごと体験事業補助金の事業説明を。

答 観光協会とタイアップし、道の駅を中心に体験事業を実施する計画である。

パソコン購入

鈴木孝則委員

問 中学校と総務課のパソコンを一緒に購入し予算を抑えては。

答 同じ型にできれば、予算を抑えられる。検討する。

地籍調査事業

鈴木 茂委員

問 地籍（国土）調査の事業予定は。

答 平成26年度は川上芦ノ口・見明地区を実施する。28年度中に川上地区終了予定である。

再生エネルギー事業

藤田一男委員

策実証事業の委託先と事業内容は。

答 森林整備と路網整備。民有林を対象に全体計画を立てる。委託先は入札で決める。

鉾山税

小貫初枝委員

問 鉾山税を納めているのはどこか。

答 貝化石採掘に課すもので1社のみである。

トラック購入

大縄武夫委員

問 トラック購入の具体的な計画を。

答 アンテナショップ等移動運送用に使用。保冷車を購入する予定。

地域防災計画

鈴木安次委員

問 地域防災計画見直し業務委託料の内容は。

答 26年度は5施設追加する。湯遊ランドはなわ・埴町公民館・道の駅はなわの工事を実施する。

森林・林業復興対策実証事業

小峰由久委員

問 森林・林業復興対策

特別会計

介護保健特別会計

介護予防教室

鈴木幸江委員

問 介護予防教室でタクシーの送迎はもったいないがどうか。

答 車がない・運転できない方のためである。

農業集落排水処理事業特別会計

機能診断の実施場所

鈴木 茂委員

問 機能診断委託料とは。

答 各施設を調査して機能を強化する。この診断をもとに平成27年度に全体計画を立てる。

国民健康保険特別会計

出産育児一時金と葬祭費

藤田一男委員

問 出産育児一時金は一人いくらで何名を予定しているのか。

答 対象者は15名で、一件あたり42万円を予定している。

保育園職員

割貝寿一委員

問 保育園の嘱託職員と正職員の収入の差は。

答 一番高い嘱託職員で年収約280万円である。正職員の年収は400〜500万円である。

中学の太陽光発電

小林達信委員

問 中学校の太陽光発電状況・使用料金・売電状況は。

答 1キロワット当たり24円で売買。約1割程度の発電量を賄う。



課長だけでなく係長も答える

公共下水道事業特別会計

汚泥処理

藤田一男委員

問 汚泥処理をどのようにしているか。

答 200ベクレル以下なので処理業者に委託している。

健康福祉センターの進捗状況は 検討委員会に委ねている

鈴木安次議員
菊池町長



質問 健康福祉センターの進捗状況は。

答弁 健康福祉センター整備検討委員会に委ねているので答弁できない。

質問 健康福祉センターの進捗状況は。

答弁 健康福祉センター整備検討委員会に委ねているので答弁できない。

質問 健康福祉センターの進捗状況は。

答弁 健康福祉センター整備検討委員会に委ねているので答弁できない。

質問 健康福祉センターの進捗状況は。

答弁 健康福祉センター整備検討委員会に委ねているので答弁できない。

これどうなの？

8 議員町に問う

一般質問とは議員が町の行財政全般について、町に疑問点を質問し、考えを求めるものです。町民に代わって町の運営を監視する議員が、議員にしかできない権限として与えられています。

一般質問

企業誘致の戦略は 用地を準備する

小峰由久議員
菊池町長



質問 企業誘致の取り組みは。

答弁 用地を求め、企業に提示する。

質問 林業の六次産業化を
目指し、森林再生事業
推進に専従職員を配置
する考えは。

答弁 難しいが今後、検討する。

質問 町内業者への成長支援を打ち出すべきと考えるがどうか。

答弁 何ができるか検討する。

奨学金条例の 改正を 協議する

質問 奨学金資金条例の改正、追加をしてはどうか。

答弁 教育委員会において協議する。



埴工業高校入学式

大雪の除雪体制・被害状況は 業者を増やし、機械のリースをした



除雪する町職員



甚大な被害のビニールハウス

質問 大雪の時に、民有の機械を登録し、除雪をお願いしては。

答弁 那倉、片貝等に除雪機を常設し、オペレーターを地元の方にお願いするなど検討したい。

質問 農林業の被害状況は。

答弁 二月末で畜産関係1件、ハウス103件、倉庫1件、被害総額334万円である。

質問 大雪の大雪で除雪体制に問題はなかったか。

答弁 二度にわたる大雪で除雪に二週間かかった。委託業者を増やし、町有除雪機以外に小型ローダーをリースし除雪にあたった。

質問 農林業の被害状況は。

答弁 二月末で畜産関係1件、ハウス103件、倉庫1件、被害総額334万円である。

質問 大雪の時に、民有の機械を登録し、除雪をお願いしては。

答弁 那倉、片貝等に除雪機を常設し、オペレーターを地元の方にお願いするなど検討したい。

質問 農林業の被害状況は。

答弁 二月末で畜産関係1件、ハウス103件、倉庫1件、被害総額334万円である。

質問 救急体制の検討事項は。

答弁 一人暮らしの高齢者の安否確認を優先した。区と連携が重要である。

一般質問

健康福祉センター 必要なのか 必要であり進める

藤田一男議員

菊池町長



健康福祉センターの基本構想を説明されたが、この内容では必要性がないと思うがどうか。

質問

必要であると考え、会議を進めている。

質問

土地の取得を進めているとのことだが、進んでいるのか。

まだ決定していない。

答弁

質問

子育て支援や高齢者対策は、既存の施設を利用して、充分間に合っていると思うがいかがか。

答弁

整備検討委員会に委ねた。



整備検討委員を委嘱

質問

公民館が二つできるようなもので反対である。

答弁

考え方の違いである。賛成・反対いろいろな声を聞くために整備検討委員会がある。

観光名所を利用した集客は協議していく

質問

観光名所を利用した集客についてどのような考えか。

答弁

流灯大会や産業祭、駅からハイキングなどを開催している。都市との交流も欠かせない。

質問

各地区の小さな名所など点を線で繋いで集

客してはどうか。また、水郡線にSLを走らせてはどうか。

答弁

点と点を結ぶのは大切である。水郡線活性化対策協議会で協議したい。

このほかの質問「若者を定住させるための施策について」



東京都中野区で場町をPR

種類は。

答弁

183台中38台がXPで他はWindows7である

答弁（教育長）

182台中XPは34台で他はWindows7である。

※OS・・・パソコン等の最も基本的なソフトウェア

るシステムが違う。マイナンバー制度の導入もあり、今後の課題である。

※行政（自治体）クラウド・・・自治体が情報システム等を自らの庁舎内で保有・管理するのではなく、庁外のデータセンターで保有・管理し、通信回線を経由して利用する形態

どうするサポート終了 早急に対応する

八溝山周辺協定クラウドの実現は

今後の課題

質問

八溝山周辺地域定住自立圏形成協定において政策分野に行政（自治体）クラウドは含まれているようだが、実現に向け提案してはいかがか。

答弁

市町村で利用してい

質問

WindowsXPのサポートが4月8日で終了し、トラブルが予想されるが対策は万全か。

答弁

平成26年度予算を計上、早急に買い替え対応する。

質問

役場と小中学校のパソコンの台数とOSの

故小野田寛郎氏の顕彰を 検討している

鈴木孝則議員

菊池町長



質問

埴町の青少年教育に尽力された故小野田寛郎氏に対し、町として顕彰を考えているか。

答弁

3月12日のお別れ会には間に合わないが、検討している。



自然体験での小野田さん

質問

財団法人小野田自然塾施設の今後について財団側と話し合いをしているか。

答弁

今後、協議の上、検討していきたい。

一般質問

一般質問

定住促進のための企業誘致は 小貫初枝議員 用地確保に全力を 菊池町長



建設中の(株)オーゼキ

質問 企業誘致は若者定住のために推進しなければならぬと思うがどうか。

答弁 旧高城小学校跡地に株式会社オーゼキを誘致、7月操業を目指している。

旧ヨコタサイクル跡地の売買契約を協和木材株式会社と進めている。

その他は誘致する土地がないので用地の確保がかかせない。用地確保に全力を傾ける。企業誘致し、定住人口が増え、働き手が増えれば消費が伸び、町が潤う。そのため人口減少を踏まえた企業誘致に全力を傾ける。

このほかの質問「奨学金の利用者について」「高齢者に福祉灯油をについて」



売買契約した旧ヨコタサイクル跡地

公共事業 残土処理方法は 割貝寿一議員 専門家が適正に処理 菊池町長



質問 公共工事に伴う残土は、低い土地や農地の盛土として処分されてきた。処理方法が決まっているのか。

答弁 建設工事の残土はなるべく発生しないように工夫するが、出る場合、設計書に処理方法の記載が必要である。



残土処理は適切に

質問 農地に捨てる場合、農業委員会の対応は。

答弁 農地に適した盛土を利用する時は造成1m

以下、そのほかは一時転用の申請が必要。あくまで仮置き場であり、最長3年で撤去し、元に戻すことになっている。

民間委託、コスト高では 機能充実と住民サービスに努める

質問 行政改革のもと図書館を民間委託したが、運営コストが高くなっているのか。

答弁(教育長) 機能充実を図り、図書館は開館日と開館時間を拡大した。また、スタッフへの指導・研修等の業務改善に要する費用が増えている。

質問 継続して委託すれば契約金値上げを拒めないのではないか。

答弁(教育長) このほかの質問「埴町農業用パイプハウス(リース用ビニールハウス)について」

埴町の身の丈に合った節減をすべきと考える。契約は一年毎で、条件が合わなければ委託先の変更もある。

答弁(教育長) コストアップを避けるため各項目ごとに検証し、効率的に運営する。



自宅のできる図書検索システム

一般質問

一般質問

ダリちゃんを積極的に活用しては トップセールスに活用

藤田高志議員
菊池町長



質問
町のゆるキャラ「ダリちゃん」を積極的に活用してはどうか。

答弁
都市交流等に行っている。町おこしのためにトップセールスに活用する。



ダリちゃんをPR

質問
「花」を中心とした情報を全国発信する考えは。

答弁
花で町おこしをした。ダリアを全国に発信し、活性化。練馬区につつじを送り、つつじの町をPRする。

質問
若手の人材を発掘するためどうするか。

答弁
インターネットや人とのつながりを使って育成したい。

次世代の人材育成を 副読本を作成し、活用する

質問
町の歴史に誇りを持つ教育が必要と思うがどう考えるか。

答弁（教育長）
3・4年生の社会科で副読本を作成中であり、活用予定である。寺西代官や塙の偉人、町の成り立ちが学習できる内容である。

質問
田中愿蔵や小野田さんを活用した観光を考えているか。

答弁
歴史と文化と観光を結んで活用する。



完成した副読本

学力調査結果 どう生かす 学力向上、指導力向上へ

鈴木幸江議員
菊池町長



質問
全国学力調査、地区別・学校別の公表に賛成の思いは。

答弁（教育長）
学力調査の目的は学力向上、指導力の向上である。公表の仕方は個人の特定につながらないよう、学校の実状に応じ公表の仕方を協議する。さらに指導力向上のため指導主事を派遣し、児童生徒の学力向上につなげる。



学力向上について協議する阿部指導主事

どう進める 幼児教育 子ども・子育て会議で検討



預かり保育で図書館へ

質問
保育サービス・幼児教育満足度の目標値を45%と設定し、計画も後半期に入る。幼児教育の進捗状況を伺う。

答弁（教育長）
預かり保育に学校評価制度を取り入れ、達成度等が評価できるよう

うな取り組みをしている。預かり保育は順調である。

質問
保育と幼児教育の一本化についてどう考えるか。

答弁
子ども・子育て会議において検討する。

質問
安全安心に遊べる場所として、園庭・校庭の開放の要望があるかどうか。

答弁（教育長）
幼稚園について要望があれば検討する。運営主体は様々な団体が考えられる。

質問
代官所跡地周辺整備に子どもの遊び場などの計画はあるか。

答弁
多目的に利用できるように地域の方と協議したい。

条例の制定

いじめ等防止対策委員会設置条例

学校におけるいじめの問題等に対応するため、いじめ等防止対策委員会を設置

条例の改正

職員給与に関する条例
通勤手当・災害派遣手当の改正

議会委員会条例
委員会を公開するための改正

専決処分

平成25年度一般会計補正予算(第6号・7号)
2月の2度にわたる大雪の除雪費用として合計1280万円を追加した

その他

議会会議規則の一部を改正する規則
協議又は調整を行うための場を拡充する
協議又は調整を行う場の設置について
議会基本条例検討委員会と議会情報化推進検討委員会を設置
辺地総合整備計画の策定について
消防屯所の建て替えのため片貝辺地計画を策定する



建て替えられる片貝消防屯所



耐震補強工事が行われる笹原幼稚園

過疎地域自立促進計画の変更について
幼稚園耐震補強事業追加のための変更

財産の処分

旧ヨコサイクル土地・建物売却 協和木材(株)と契約

定例会最終日、堀林間工業団地内(西河内地内)の土地約1万3千平方メートル及び建物を2億6千万円で協和木材(株)へ売却することについて提案があり、全会一致でこれを可決した。
売却することになった土地は、これまで協和木材(株)に賃貸していたものであり、これで堀林間工業団地の土地のほとんどが販売完了となる。



2度にわたる大雪

質疑

もつと待避所を

藤田(一) 待避所が除雪されておらず車がすれ違えなかったが。答弁 例年にならない大雪のため除雪が遅れた。気を付けたい。

補正予算

平成25年度補正予算のあらまし

会計名	補正額	補正後の額
一般会計	1億3416万円	64億1356万円
国民健康保険特別会計	1376万円	11億9590万円
農業集落排水処理事業特別会計	△187万円	1億8485万円
堀林間工業団地用地取得造成事業特別会計	2億6169万円	2億7869万円
公共下水道事業特別会計	△450万円	1億8697万円
介護保険特別会計	72万円	8億6802万円
後期高齢者医療特別会計	235万円	9325万円

質疑

一般会計

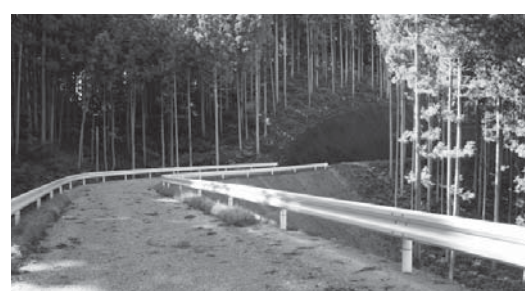
施政方針と相違が

吉田 太陽光発電設置補助金、減額では町長の施政方針と違うのでは。答弁 実績による減額である。

質疑

林道開設事業の減額は

鈴木(幸) 林道開設事業の土地購入費と立木伐採補償費の減額の理由は。答弁 補助金の割り当てが減り、事業費が圧縮した。



林道大日向線

どうなる滞納整理事業

鈴木(安) 白河広域圏滞納整理事業は開始できるのか。答弁 西郷村が反対だが、9市町村足並み揃え、10月スタートを目指す。

農業集落排水事業特別会計

農業集落排水事業加入促進を
鈴木(安) 報酬と報償費の減額の理由は。答弁 加入促進協議会を組織できなかった。

第1回臨時議会

使用料消費税アップ

平成26年2月7日、第1回臨時議会が開催され、公民館使用料徴収条例ほか19条例を改正し、消費税分使用料を増額した。



第1回臨時議会

質疑

消費税の取り扱い

吉田 都市公園使用料の消費税はどのようにするのか。答弁 今まで消費税をかけたかったが、他の使用料同様8%とする。

人事案件

農業委員 白坂 和彦氏(上洪井) 推薦
農業委員 佐川 庄氏(伊香) 推薦



ありがとうございました



第2回定例会では、一般質問の日にアンケートを実施しました。12名から回答がありました。議会ではいただいた意見を生かし、議会改革を進めます。

訂正 議会だより125号の一部に誤りがありました。15ページ解離とあるのは、乖離の間違いです。お詫びして訂正いたします。

追跡レポート

～ 一般質問のその後 ～

定例会で行われた一般質問の中からピックアップしその後の動き、現在の状況を調査しました。

更なる徴収率アップを目指して

平成25年9月から徴収嘱託員2名を雇用した。

	滞納分収入済額	収納率
平成25年3月31日現在	32,911,059円	12.0%
平成26年3月31日現在	66,555,569円	23.4%

	差し押え件数
平成24年	17件
平成25年	117件

平成26年3月31日現在

徴収員を配置したことで税務担当職員は、納税相談と滞納処分(差し押さえなど)に集中でき、収入済額・収納率が大きく伸びた。平成26年10月をめどに白河広域圏の滞納整理組織が設置される予定。更なる徴収率アップにつなげていきたい。

納税に関することは町民課
e-mail: zeimu@town.hanawa.fukushima.jp
(電話43-2113)まで。

質問 税金等の滞納対策・改善策は進んでいるのか。
答弁 税金等の滞納対策・改善策は進んでいるのか。外部の専門徴収員の配置を検討している。(平成25年3月定例会)

議会議員と意見交換しませんか

議会議員と意見交換会をする団体を募集しています。町民または町内に勤務しているおのおの10人以上のグループが対象で、ご希望の会場に伺います。お申し込みは、議会事務局(Tel 43-2150)にお願いします。

議会傍聴においでください

次回の定例会は、6月10日から開会される予定です。氏名の記入等簡単な手続きで傍聴できます。ぜひお出かけください。

※議会会議録は、図書館・議会事務局、またはホームページでもご覧になれます。

議会だよりモニターさんの声
(125号の感想)
全体について
・文字が大きくなり、読みやすくなった。
表紙について
・写真のピントがあまい。
・登校の様子がわかり、季節感があり良い。
そのほかの意見
・人口減少対策を早急にしてほしい。
・議員の人物像を詳しく紹介してほしい。
・インターネット中継に期待する。

進む議会改革

議会基本条例の柱固まる

- 6本の柱
- 監視機能
- 政策立案
- 自由討議
- 説明責任
- 情報公開
- 住民参加

6本の柱はこれまで取り組んできた活動を集約した内容のほか、3月議会で取り入れた傍聴者アンケートなどを基に設定しました。今後、検討委員会で協議を進め条例の素案が作られます。

3月26日議会運営の基本原則となる議会基本条例の骨子が協議され、6本の柱を決定しました。また、委員会の公開・議会中継が実施され、議会改革が具体化されます。

傍聴にお出かけください

議会では町民の要望に応え、議会活動の状況を地元紙へ掲載するなどPRに努めてきました。4月から議会の各種会議が公開することになりました。各種委員会は全面公開(自由に傍聴できます)その他の会議も原則、傍聴できます。



所管事務調査



3月18日、豪雪による農業用施設被災状況調査を実施しました。
総務文教常任委員会は那倉方面へ、経済厚生常任委員会は片貝方面でそれぞれ牛舎とハウスを調査しました。

大規模雪害を調査



2月13日、総務文教常任委員会は、埴町図書館と矢祭町もつたいな図書館の運営状況について、調査しました。
また、スクールバスの運行状況を調査しました。

効率的な図書館運営を調査

議会の動き

藤田恵二副議長



初心 貫徹

割貝寿一議員



町発展のために頑張ります

小峰由久議員



材木町再開発、埴大津港線
上町地内拡幅、林業振興ラ
イフワークねばり強く

藤田高志議員



子どもに夢を！
青少年に光を！
町をますますおもしろくする

大縄武夫議員



議員になって10年になり
ます。町民の声を町政に反
映したい

鈴木孝則議員



何をすべきか自分に何がで
きるかを考え行動したい

吉田克則議員



議会活動 今が中間地点で
す。大きい声・小さい声を
大切に判断していきたい

任期の折り返し地点

議員の一言メッセージ

新体制スタート

常任委員の任期は2年で、平成
28年3月30日までです。

鈴木道男議長



埴町らしい個性的な改革を
スピードを持ち進めたい

小林達信議員



有言実行

鈴木幸江議員



女性の思い母の願いに寄り
添って！これからも全力で

鈴木茂議員



議会改革や皆さんのため引
き続きがんばります

藤田一男議員



私は今までもこれからも
是々非々で政治活動をして
いく

小貫初枝議員



議会改革、常に町民サイド
から発信したい

鈴木安次議員



志在千里（志ははるか千里
の彼方にある）

総務常任委員会

- 委員長 小林 達信
- 副委員長 鈴木 茂
- 委員 藤田 高志
- 委員 鈴木 孝則
- 委員 鈴木 幸江
- 委員 大縄 武夫
- 委員 鈴木 道男

総務課・町民課・ま
ち振興課・会計室・
教育委員会・選挙管
理委員会・監査委員
の調査・審査を行う。

経済厚生常任委員会

- 委員長 割貝 寿一
- 副委員長 鈴木 安次
- 委員 吉田 克則
- 委員 小峰 由久
- 委員 小貫 初枝
- 委員 藤田 一男
- 委員 藤田 恵二

健康福祉課・まち整
備課・水道課・農業
委員会・保育園の調
査・審査を行う。

議会運営委員会

- 委員長 大縄 武夫
- 副委員長 鈴木 孝則
- 委員 鈴木 幸江
- 委員 割貝 寿一
- 委員 小林 達信

議会の運営・議長の
諮問に関すること。

広報常任委員会

- 委員長 鈴木 幸江
- 副委員長 吉田 克則
- 委員 鈴木 茂
- 委員 藤田 高志

議会だよりの発行・
広報広聴に関するこ
と。

広報常任委員が、団体(サークルなど)を訪問して活動内容を皆さんにお知らせします。

団体の名称：埴第二百寿会 スポーツクラブ 代表者：岡部公紀さん

ホール・イン・ワン最高



ホールインワンを目指して

埴第二百寿会のスポーツクラブは、約10年前、卓球クラブからスタートしました。高齢でも「楽しみながら健康増進」を目的に活動しています。



グランドゴルフ教室参加者

取材当日は、埴ふれあいスポーツクラブの「グランドゴルフ教室」に参加。参加者の皆さん約40名と交流し、楽しく活動されていました。無理のないグランドゴルフの動きは、健康づくり・仲間づくり・居場所づくりなどに最適です。

春の暖かい陽ざしの中、皆さんのかけ声、笑い声が響きました。

編集後記

年度の節目、幼児・児童生徒の卒業式、入園・入学式という成長の節目に臨席させていただきました。次世代を担う子どもたちに引き継げる町づくりに改めて議員としての重責に心を引き締める機会でした。

広報常任委員会の委員構成が新たに、新体制での発行です。今後も議会の動きを分かりやすく、親しんで読んでいただける編集・情報発信に努めます。ご愛読いただければ光栄です。

鈴木 幸江

グループ募集

グループ紹介「みんないきいき」に登場してくれるグループを募集します。お問い合わせ・申し込みは議会事務局 (Tel 43-2150) までお願いします。

広報常任委員会

委員長	鈴木 幸江
副委員長	吉田 克則
委員	鈴木 茂
委員	藤田 高志